



苗彦

ふれあいだより



新春座談会で想いを語り合った女性農業者の皆さん

P 2. 新年のごあいさつ

P 3. 万願寺甘とう販売額が初めて4億円を突破!

P 4. 2021年新春座談会





新年のごあいさつ

京都丹の国農業協同組合

代表理事組合長

迫沼

満壽

あけましておめでとうございます。

謹んで新春のお慶びを申し上げます。旧年中はJA運営に對しまして格別のご理解ご協力を賜り心から感謝いたしますとともに、本年も変わらぬご支援をいただきますようお願い申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが猛威を振るい、4月には緊急事態宣言が発令され我々の日常生活を一変させる事態となりました。当JAでは組合員の皆さんへの感染防止のため、事業活動の自粛をはじめさまざまな感染防止対策を講じてきた一方で、農畜産物の一層の販売努力や経営継続補助金の手続きなど組合員の営農とくらしを守る事業活動に取り組んできたところでは、このような状況の中で、

当JAの特産物「万願寺甘とう」は初めて販売額4億円を突破、彩葉館では売り上げを伸ばし、地道な商談活動で米の買取価格維持に繋げることができました。

迎える今年もJAをめぐる状況は決して平穏なものではありませんが、新型コロナウイルスの感染拡大に収束が見えない中で、「コロナの時代を生きる」新たな生活様式とともにJAの組織・事業運営も大きな変化・改革が求められています。今後も引き続き組合員の皆さんと二層対話を重ね、期待と負託に応えるべく改革を実践してまいりますので、組合員の皆さまにはこの改革に對して、ご理解ご協力をいただきますようお願いいたします。

最近、テレビで「SDGs(エス

ディーゼーズ)」という言葉をよく耳にするようになりました。これは2030年までに地球上のすべての人が安心して暮らし続けられる社会・環境づくりに取り組もうと17の目標を国連が定めたもので、当JAも昨年4月に取り組み宣言をおこなったところで、私たちJAは食と農を守り、豊かな地域社会づくりに貢献することが使命であり、この取り組みで事業を通じて地域のお役に立ちたいと考えております。今後につきましても組合員をはじめ地域の皆さんのJAへのさらなる集約のもと、JAグループ京都をはじめ各関係機関の皆さまのご指導ご支援をいただきながら、地域になくてはならないJAとなりますよう役員一同努めてまいりますのでよろしく申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

役員一同

【代表理事組合長】

迫沼 満壽

【副組合長理事】

林 三弘

【代表理事専務】

足立 良明

【常務理事】

佐々木 真

安達 信宏

長澤 睦男

【理事】

岡本 清嗣

中田 義孝

木村 勝利

渡邊 光文

足立 進

河野 正一

荻野 功治

奈良井 敏弘

今田 壽孝

谷口 福三

矢野 隆一

新井美津代

岩鼻 典子

佐藤 正之

西山 和人

【代表監事】

安達 初夫

【常勤監事】

向山 吉行

【監事】

波多野文義

荒賀 淑子

【員外監事】

細見 祐介

2020年度

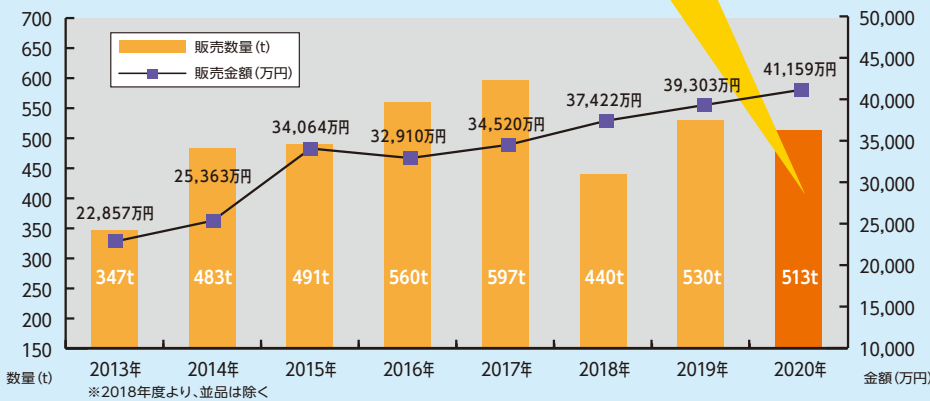
	生産者	作付面積	出荷数量	販売金額
綾部東部地域農業振興係	29人	62.8%	13,680.6 ^t	10,684,205円
綾部広域営農経済センター	33人	134.8%	38,228.2 ^t	29,180,538円
綾部西部地域農業振興係	41人	171.1%	62,543.0 ^t	50,054,810円
福知山広域営農経済センター	39人	98.0%	23,047.7 ^t	17,624,791円
三和地域農業振興係	26人	214.7%	94,327.5 ^t	75,645,274円
夜久野地域農業振興係	49人	199.0%	51,158.0 ^t	39,311,872円
大江地域農業振興係	16人	57.4%	14,832.2 ^t	11,314,907円
舞鶴広域営農経済センター	39人	276.8%	113,319.8 ^t	95,361,773円
舞鶴西地域農業振興係	28人	111.9%	39,669.3 ^t	32,777,335円
舞鶴東地域農業振興係	40人	190.1%	62,316.8 ^t	49,637,927円
合計	340人	1,516.6%	513,123.1 ^t	411,593,432円



万願寺甘とう販売額が 過去最高の4億円を突破！



万願寺甘とう販売実績の推移



管内の特産品「万願寺甘とう」の販売額が初めて4億円の大台を突破しました。本年度はコロナ禍で百貨店、飲食店、加工業者等からの注文が少ない苦しい販売環境でしたが、既存販売先の契約数量の拡大や新規販売先の開拓、メディアの活用など、これまで積み上げてきた販売力を最大限発揮し、協議会目標の4億3千万円は達成できなかったものの販売額は過去最高の約4億1千万円(平均単価802円/kg)となりました。販売額が3億円を突破したのは2015年で、以来1度も3億円台を割り込むことなく販売額を順調に伸ばしてきました。

12月1日には、万願寺甘とう部会協議会の添田会長が迫沼組合長のもとを訪れ「コロナ禍の今年は大変心配したが、販売体制をしっかりと強化してもらい感謝している。猛暑等の影響で、収量が

伸びず販売先からは生産力の強化を求められているので、要望に応えられる体制を整えたい」と報告しました。



報告をする添田会長

女性と考える 農業の未来

— コロナの時代を生きる —

つくる自分も安心して
出荷できる環境を
つくりたい。

農地に合った
土づくりで特裁米の
安定した収穫を。

【綾部市】

中野 瑠美さん

父の所有していた水田を引き継ぎ、夫婦2人で有機肥料を使った特裁米のコシヒカリづくりに取り組んでいる。毎年悩まされている獣害対策として、昨年10月に狩猟免許(罟)を取得した。

【綾部市】

浦田 理沙さん

祖父母と父が米づくりに従事する、農業が身近な環境で育つ。元は家庭菜園でスイカなどを栽培する愛好家だったが、友人の誘いを受けて就農を意識。昨年からハウス2棟を構え万願寺甘とうをつくっている。父と息子と合わせて3代での家族経営を夢見る。

開催にあたって

J A京都にのくに 代表理事組合長

迫沼 満壽



昨年は新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでとは違う特別な年になりました。衛生への意識が向上し、海外との交流が減少する中で、食の安全・安心や日本の食料自給率を考えるきっかけになったように思います。新春座談会も今年で10回目。節目となる今回は、日々、食の安全や安心を考えていらっしゃる女性農業者の皆さんに集まっていたいただきました。コロナ禍でさまざまな環境変化がありました。その中でこれからの農業に抱く想いや夢を語っていただきます。

「司会」

J A京都にのくに 企画調整室 室長

向山 聡

消費者に
選ばれる野菜を
つくるための努力を。

農作物や産地を
アピールして
需要を勝ち取りたい。

「つくり、食べて、生きる」
その力を提案したい。



【福知山市】

三崎 暢子さん

夫の新規就農に合わせて1999年に福知山市に移住。葉物野菜の周年栽培を中心に営農。地域で増える遊休農地を耕作するため、研修生を受け入れて規模拡大する中で「(株)八百丹」を設立し法人経営をしている。野菜を売りつつ羊とふれあえる牧場の開場を目指す。

【舞鶴市】

奥野 亜里沙さん

茶園農家の父や近所の農家の手伝いを通して農業に興味を持つ。海上自衛隊などを経て、現在は実践農場の研修1年目。露地で万願寺甘とう500本を育てており、2022年に就農予定。

【舞鶴市】

田中 まりさん

万願寺甘とう、佐波賀だいこん、舞鶴かぶをはじめ、年間90種類以上の野菜を栽培。「きょうと食いく先生」としても活動しており、舞鶴市内の保育園や小学校で子どもたちに栽培や調理を通して食育を推進している。

農薬と化学肥料、安全と安心への向き合い方

司会 本日はお集まりいただき、ありがとうございます。まずは、皆さんの農薬や化学肥料への考え方や向き合い方から聞いていきたいと思いますが、いかがでしょうか。

中野 私は特裁米を作っているので農薬や化学肥料は気にしません。粘土質の土のところに農地があり、最適な肥料の量を掴みきれないのですが、毎年試行錯誤しながら使用しています。

三崎 私がやっている野菜の圃場^ほでは、化学肥料を抑えて有機肥料で時間をかけて土づくりをしています。福知山市の給食にも野菜を提供していて、お礼のお手紙をもらうことがあるので、有機栽培は大変ですが、いい野菜をつくらうと、会社全体で頑張っています。

浦田 私は昨年本格的に就農しました。実際に仕事として「農業」をすることで、店で売られている綺麗な

野菜にもたくさん農薬が使われているということを知り、驚きました。制限以内の量や回数なら安全なのでしようけれど、圃場の環境を整えて農薬を減らすことができれば…というのは、出荷する側の気持ちとしてありますね。

三崎 農薬を使う回数をできるだけ少なくしようと思い、月齢を気にしたり病害虫の生態を調べたりしています。例えば、「満月の2日ほど前から卵を産むようだから3日前に農薬散布をしよう」という感じですよ。

一同 なるほど。(頷く)

田中 私は個人のお客さまへ直接販売をしているのですが、「私がつくっていること」への安心で買ってくれる方がいると感じています。安全と安心を担保するためにも、つくり手が農薬について学び、自分の信念を持って農薬を使うことが大切なのかなと思います。

中野 実際、無農薬の野菜というのは自分で価格を付ける形の直接販売だと困難ですよ。

奥野 「直接販売ならスーパーなどより安く買えるのが当たり前」だと思われている気がします。

田中 「野菜の値段は自分の値段」であることは常日頃から思っていて、「この値段でも買ってくれる」方を探すための販路開拓には、いつも努めています。



農業の現場で光る女性ならではの強みや視点

司会 女性農業者の強みや視点はどんなことだと思いますか。

三崎 ここぞというときの思い切りと集中力だと思います。法人化したときは、ハウスを二気に7、8棟増やして機械を性能の良いものに入れ替えて社員を雇って…と、無我夢中でした。思い切りがよすぎて夫が心配するくらいでした。

浦田 細かいところに目がいくのは女性の強みだと思います。万願寺甘とうの収穫を弟や息子に手伝ってもらったことがあるのですが、茎から切るときの長さなどを見ると「雑だな」と思うことがあります(笑)。





中野 そうなんですね。私の家では夫の方が作業が丁寧です(笑)。強みというほどではないですが、私が水田の草刈りをしていると、「よう頑張ってるね」と言ってもらえることは、女性で良かったなと思います。夫がしているときは特に何も言われませんから。

田中 確かに女性農業者が周りに少ない分、助けってもらいやすいというのはあるかもしれませんがね。私も、草刈りを近所の方が手伝ってくれられることがあります。後はやはり、食べ方の提案ができるのも女性ならではのしょうか。

奥野 そうですね。スーパーで野菜を買って料理するのは、ほとんどが女性です。消費者目線も持っていて、良いものを見極めや、おすすめのお食べ方を日頃から考えているので、それに伴って売れるのも上手くなるのかなと。商品を一つのブランドとして完成させる力が女性にはあると思います。その力は、これからの農業全体を変えていけるものだと思います。



コロナ禍による環境変化とそれぞれの想い

司会 昨年は皆さんにとっても大変な年になったかと思えます。コロナ禍での状況や心境の変化、そして今後の農業の展望や夢などがありましたらお聞かせください。

浦田 勉強会がなくなったのは大変でしたね。熟練者の方のハウスに行くレベルの違いを感じるので、実際に見て教えていただく機会がなくなるのは痛いです。再開されるのを願っています。

三崎 この1年で「この野菜はどういうところで作っているか、どんな農薬を使っているか」を聞かれることが多く、安全・安心な野菜を意識する人が増え

た実感があります。その中で選ばれるものをつくらなければという気持ちになりました。

田中 コロナ禍で家庭菜園を始める方や家で料理をされる方が増えたと言います。食べることは生きることにつながってきますし、その「食べる」を「自分で野菜をつくって料理する」という形で満たすことができるのは「自給する力」と言っても過言ではありません。これを消費者の方に提案していくと、さらに喜ばれるのではないかと感じました。

浦田 私も家にいる時間が増えて、今まで使ったことない、見たことない野菜で料理をするようになりました。インターネットで検索しながら野菜と向き合う機会になりましたね。あまり知られていない野菜をアピールしていくのも、これからは良いのではないのでしょうか。

中野 最近では、お米の買い取り価格も決して上がっているわけではないのが心配ではありません。東京で1軒取引しているところがあるのですが、そこは取引量が減っていないので、持ち帰り需要が増えているのでしょうか。

奥野 一方で外食需要が低迷して、安定した大口の売り先が今後も減ったままになってしまふことを危惧しています。その中でも、他とは違うアピールポイントで需要を勝ち取っていく必要があるのではないかと。特産地を名乗ろうと思ったら特に、つくる人みんなが稼げるような体制にしなければならぬと思います。これからは「売り方」が鍵になる気がします。

田中 売り方はポイントになりそうですね。最近では「先払いで月々これだけ買える」というサブスクリプション方式の野菜販売も増えていて、消費者それぞれに合わせた対応や付加価値の提供が必要

になってくるでしょうね。

中野 米の場合、JAに一括で出荷できるのは本当にありがたいです。個人で大規模な設備がなく小ロットでやるのがなかなか難しく、頑張ってたかさんつくりますので、販路開拓をぜひお願いしたいです。

奥野 国内の生産が見直されている中で、JAも含めて一定の量がある程度の価格で買い取ってもらえる前提があれば、農業が魅力的なものになると思っています。今は大変な時期ですが、新規就農者を増やすチャンスでもあると思います。

三崎 10年以上前から研修生を受け入れてきて、独立し新規就農した人を何人も見てきました。JA職員の皆さんには、新規就農者が安定して農業に携われるようなサポートをお願いしたいですね。

座談会を終えて

組合長 コロナ禍において、農業や農村の社会的価値が再評価され、地方回帰への人の流れが一層加速していくといわれています。

その人たちの職業の選択肢を、「就農」や「援農」へ繋いでいくため、しつかりとした雇用や所得環境と、生活者や消費者として多様な視点を持つ、女性農業者がさらに増加し、活躍しやすいJAのサポート体制が必要であることを感じました。

『コロナの時代を生きる』
うえで、我がJAは安全・安心な農畜産物の安定供給を通じて「地域の食と農を守り支える」、協同組合として「人と人とのつながりを重視する」をキーワードに地域・農業の持続性への社会的使命を果たして参ります。



座談会 会場 | Armonia アルモニーア

店名はスペイン語で「ハーモニー・調和」の意味。地元だけでなく要望があれば世界から材料を仕入れ、料理を提供する。ワインセラーには世界中のワインが常時200本保存されており、料理に合ったワインが楽しめる。

〒620-0342 福知山市大江町南有路260番地 TEL 0773-21-1963



女性部

joseibu-dayori

だより

こんにゃく作り

夢ちゃん料理教室や各支部生活教室で、JA京都にのくに管内で採れたこんにゃく芋を使用し、こんにゃく作りを行いました。



② 型に流し込み
形を整えます

ゆずを入れても
いいね



①

おいしいこんにゃくに
なりますように



④



⑤



11月30日の夢ちゃん料理教室では、綾部加工グループの森本春美さんが講師となり、こんにゃくの作り方やポイントを教わりました。参加者は「家で食べるのが楽しみ。参加してよかった。」と話されていました。

写真

- ①②③は11月30日 夢ちゃん料理教室。
- ④は11月11日 奥上林支部、
- ⑤は12月7日 西八田支部の生活教室より。

お米一握り運動

12
1

舞鶴ブロックでは毎年、お米の寄付と募金を部員やJA職員に呼びかけています。今年は米114キロ、募金2万414円(米50kgに交換)が集まり、舞鶴市内4か所の福祉施設に届けました。

訪問した施設からは「大切にいただきます。」とお礼の言葉がありました。



あらためて気づいた
食と農、家族のたいせつさ



"Ienohikari"
家の光

“家活”で
おうち時間を
楽しもう!

月号	定価(税込)
普通月号	629円
付録月号(1・4・5・7・9月号)	922円
付録月号(家計簿付き12月号)	1,027円

お申し込みはお近くのJA本・支店(所)へ

JAグループ 家の光協会 〒162-8448 東京都新宿区市谷船河原町11 TEL.03-3266-9039 <http://www.ienohikari.net>

農業に関する
様々な質問に
お答えします

営農経済部の 野菜づくり教室

冬

夏両方の課題を解決 ミズナの新品種

ごくわせすいてん 極早生水天

今春登場の新品种です。冬場の低温伸張性に優れ、厳しい寒さでも安定して収穫することができます。また夏場の問題である「萎黄病」(フザリウム)にも強いという、冬夏両方の課題を解決するミズナの新品種です。

葉は照りのある緑色、軸は純白で見た目も秀品です。古くから漬物や鍋などに活用されてきたミズナですが、サラダなど用途が増加し、季節を問わず全国的に消費されてきています。今回生育の早い極早生水天が加わることによって、栽培方法などに合う品種の選択肢が広がります。

※萎黄病…葉が黄化して生育が劣り、株も小さくなって枯れていく病害。病原菌は土壤中に残って伝染する。連作により多発しやすい。また高温時期に発病が多い。



2020 野菜 新品种の

根

こぶ病と黒腐病に 複合耐病性を持つ キャベツ

びーあーりゅうげつ BCR龍月

秋どり作型で最も問題となる根こぶ病と黒腐病の両方に耐病性を示す、新品种の中早生種の寒玉キャベツが「BCR龍月」です。玉の形状は扁円球で揃いも良く、倒伏しにくくて箱詰めも容易に行えます。中間・暖地の秋どりと、春まきの初夏どりの両方で栽培が可能で、冷涼地では初夏どりと夏秋どりが可能と、作型適応幅が広いことも特長です。



作

業性・多収性・ 耐病性を兼備した ほうれん草

タフスカイ

2018年登場の品種。耐暑性に優れた早生種で、夏～秋どりに適します。萎凋病に高い耐病性があり、夏場の栽培でも生育が安定し揃うので、一斉収穫が可能になります。気温が高い時期は密植を避け、広めの株間で栽培することが、根張りの良い良品に仕上げるポイントです。排水性、保水性の良い圃(ほ)場を準備することも大切です。

紫

色の花蕾の茎 フロッコリー

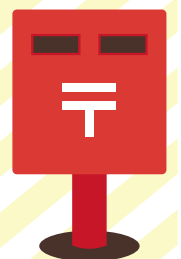
むらさき 紫セニョーラ

鮮やかな紫色の花蕾をつける茎フロッコリー「紫セニョーラ」。播種は暖地で1～3月と7～8月、寒地では3～7月で、次々と伸びていく側花蕾を茎ごと収穫できます。花蕾の色は鮮やかな紫で、アスパラガスに似た甘みでクセがなく、コリコリとした食感が楽しい新品种です。加熱すると緑色になります。

野菜に関する
疑問・質問
大募集!!

野菜づくり教室は、農業に関する様々な質問にお答えするコーナーとなりますので、ハガキやEメールでどしどしお寄せください。みなさまからのお声をお待ちしております。

〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20 番地
JA京都にのくに 営農経済部 野菜づくり教室 係
einoukikaku@ja-kyotoninokuni.or.jp



京夏ずきん・紫ずきんを振り返って

2020年度は生産者93名、栽培面積は1742・1㍏でした。

極早生品種は梅雨明け後の高温少雨による収量減や病獣害等の被害が発生して出荷量を落としましたもの、早生以降の品種は昨年同程度以上の収量を確保することができました。

排水の悪い圃場や連作圃場の一部で炭疽病の発生や白絹病や疫病の発生により収穫間際に株ごと枯れる圃場も見受けられました。害虫面では、生育初期はフタスジヒメハムシ、梅雨明け以降にはハダニ類の害虫の発生が目立ちました。防除が行えた圃場では品質向上につながりましたが、防除が遅れた圃場では害虫被害により品質に大きく影響がでました。

販売については、全農を中心として京都府域の共同計算販売に取り組んでいます。今年は、新型コロナウイルスの影響で試食宣伝ができませんでしたが、関係機関との連携によりレシピー動画を作成し小売店頭で常時再生するなど消費者へのPRを行い、単価を落とさない販売をすることが

できました。

コロナ禍で販売促進活動に取り組みにくい状況ですが、関係機関一体となって産地振興に取り組み、「反収の増加」を重点課題として取り組めます。

●2020年度（京夏ずきん・紫ずきん）

	生産者	作付面積	出荷数量	販売金額
綾部東部地域農業振興係	9人	110.5%	627.2*	635,565円
綾部広域営農経済センター	14人	127.0%	2,478.2*	2,534,147円
綾部西部地域農業振興係	16人	906.6%	29,633.2*	29,976,870円
福知山広域営農経済センター	10人	82.8%	3,751.0*	3,746,144円
三和地域農業振興係	7人	140.5%	6,343.2*	7,174,532円
夜久野地域農業振興係	23人	267.8%	11,910.2*	11,578,808円
大江地域農業振興係	4人	32.0%	412.6*	396,893円
舞鶴広域営農経済センター	2人	16.0%	471.0*	490,055円
舞鶴西地域農業振興係	4人	26.0%	594.2*	631,926円
舞鶴東地域農業振興係	4人	32.9%	496.0*	427,668円
合 計	93人	1,742.1%	56,716.8*	57,592,608円

農業に関するお借入れは、

農業経営資金に お任せください！

標準金利(変動金利)年1.30%が、
最大年1%・最長10年の利子補給で

年**0.30%** (変動金利)

期間限定

2020年 6月1日 ▶ 2021年 3月31日

保証料
(0.32%)も
全額助成

変動金利
年**0%**

さらに

当JA農機センターからの
農機購入または
当JA広域営農経済センター
からの生産資材購入のための
お借入れの場合は…

お使いみち	ご融資期間 (うち据え置き期間)
農業用建築物資金	15年(3年)
農業用機械器具資金	10年(3年)
果樹等永年性植物植栽育成資金	10年(3年)
家畜等購入育成資金	7年(2年)
経営資金	3年(—)
環境整備施設資金	20年(3年)

※各資金用途ごとのお借入れ限度額は5,000万円となります。

ご利用 いただける方	<ul style="list-style-type: none"> 組合員の方、またはご融資時までには組合員になれる方。(組合員以外の方は、一定の手続きが必要となります) 農業を営む方および農業に従事する方。 ご融資時の年齢が満20歳以上で、最終償還時の年齢が満78歳未満の方。 農業を営む法人および農業者によって組織される任意団体。 その他当JAが定める条件を満たしている方。
ご返済方法	<ul style="list-style-type: none"> 原則、元利均等返済です。
担 保	<ul style="list-style-type: none"> 原則、不要です。ただし、必要に応じて保証人・担保を提供いただきます。
保 証	<ul style="list-style-type: none"> 京都府農業信用基金協会の保証をご利用いただけます。
保 証 料 率	<ul style="list-style-type: none"> 年0.32%
そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ご利用中に繰上返済を行う場合や返済条件を変更する場合には、別途当JA所定の手数料が必要となります。

■ 第4回 京のプレミアム米コンテスト 内田修さんが金賞受賞!

12月1日、京都府庁にて「第4回 京のプレミアム米コンテスト」の最終審査及び表彰式が開催されました。府内134の生産者から154点が出品され、事前審査により選ばれた8品が最終審査に臨みました。審査の結果、当組合管内からは中丹米振興協議会から内田修さん(何北支店管内)が金賞

に輝き、松本隆さん(何北支店管内)が入賞されました。金賞を受賞された内田さんは「まさか自分のところの米がこれだけ上位に入るとは思ってもいなかった。これからの稲作を継続するのに元気が出た」と受賞の喜びを話しました。



表彰を受ける内田さん(左)と松本さん(右)

■ 女性大学 おいしいコーヒーの淹れ方を学ぶ

12月8日、女性大学の第7回講座「おいしいコーヒーの淹れ方講座」を開催しました。講師はMetel珈琲の木下恵さんにお世話になり、受講生たちはさまざまな淹れ方やコーヒー豆の違いによって変化する味を飲み比べ、自分好みのコーヒー選びを楽しみました。



さまざまな淹れ方を学ぶ参加者

■ 販売先への役員表敬訪問 販売先との情報交換を行う

農産物の販売先へ組合長をはじめとした役員による表敬訪問が本年度も行われました。この取り組みは当JAの役員が販売先と産地の情報交換を行うものです。本年度はこれまでから訪問している産米や万願寺甘とうの販売先に加え、小豆の卸業者へ訪問し、作柄状況の報告や販売環境の聞き取りを行いました。新型コロナ禍の中、農畜産物の販売情勢は不透明ですが、今後も販売先と産地の信頼を強化し有利販売に努めていきます。



迫沼組合長と取引先の皆さん

■ 農産物直売所「彩菜館」 「野菜・加工品詰め合わせセット」を発送

農産物直売所「彩菜館」は、12月10日に消費者応援組織「さいさい*くらぶ」"農"応援コース「野菜・加工品詰め合わせセット」を発送しました。出荷会員が丹精込めて育てた地元産の新鮮野菜や地元のもち米でつuitたお餅などの加工品、全12品をお届けしました。

「農」応援コースでは、7月・9月・12月の年3回、JA京都にのくに管内の農産物や加工品をお届けしており、来年度の加入受付期間は2021年4月1日~6月30日までの予定です。



発送された野菜・加工品詰め合わせセット

■ 特産物実践塾 次世代の生産者を育成

12月9日、本店にて特産物実践塾修了式を開催しました。特産物実践塾は特産物生産の即戦力となる次世代の生産者を育成することを目的に生産者組織の協力の下、今年度より開講され、専門的かつ実践的な講義実習を行いました。

修了生の吉見卓也さんは、迫沼組合長から修了証を手渡され、次年度の万願寺甘とう栽培の本格開始に向けて激励を受けました。



修了証を受け取る吉見さん

お詫びと訂正

先月の「夢彦ふれあいだより」にて誤りがありましたのでお詫びするとともに、下記の通り訂正させていただきます。
夢彦ふれあいだより 12月号 P9 全国茶品評会褒賞授与式 【誤】勝田浩之さん → 【正】勝田裕之さん

JA 京都にのくにを ご利用の皆様へ

日頃より当JAの事業活動に対しまして、格別なるご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。この度、防犯・不祥事未然防止の取り組みによる経営の健全化を図るため、大変ご不便をおかけしますが、下記の通り業務の一部を変更させていただきます。ご理解とご協力の程よろしくお願いたします。

① 定期積金・共済掛金の集金方法の変更について

定期積金・共済掛金にかかる集金業務は廃止とし、口座振替または窓口での掛込に変更させていただきます。

② 営業時間外集金業務廃止について

現在、当JAでは、顧客サービスの一環として実施しております営業時間外集金業務(午後5時以降)を廃止させていただきます。

③ 現金・通帳・証書などの お預かり方法の追加について

当JAの職員が、皆様から現金・通帳・証書などをお預かりする際は、その証として「受取書」を発行しています。この度、当組合では、渉外担当者が集金する際のお預かり方法を従来の「受取書」「定期積金受取書」「預り証」をお渡しする方法に加え、端末機に電子サインしていただく方法が追加されました。

ご不便をおかけしますが、ご了承くださいませようお願い申し上げます。なお、本件についてご不明な点がございましたら、お取引店へお問合せください。

今後とも、JA京都にのくにをご愛顧いただきますよう、宜しくお願いいたします。

JA京都にのくにからのお願い

- ① 休眠貯金等の取扱について、長期間記帳されていない貯金通帳・定期貯金証書がございましたら、お預け入れ支店にて記帳いただきますようお願いいたします。
- ② 金融機能の不正利用防止に向けた取り組みの一環として、普通貯金口座を複数お持ちで、現在ご利用いただいていない不要口座の調査、並びに整理(ご解約)のお願いをしておりますので、ご協力の程、お願いいたします。
- ③ 新型コロナウイルス感染症からご利用者の皆さまならびに職員の健康と安全を考慮した支店運営を実施しております。つきましてはお手続きに時間がかかることが予想されますので、信用窓口にてお手続きの際には時間に余裕をもってご来店いただきますようお願い申し上げます。

ご不明な点がございましたら、最寄りの支店窓口までお気軽にお問い合わせください。

複数の口座をお持ちの 皆様へ

長期間利用されていない貯金口座が、振り込め詐欺やマネー・ローンダリング、その他不正に利用される事例が頻発していることから、警察や金融庁等からの指導もあり、当組合では、他の金融機関同様、お1人様1口座とさせていただきます。ご不要な口座の解約をおすすめしています。

JAポイントサービス終了のお知らせ

平素は当JAに格別のご高配を賜り誠にありがとうございます。

長年ご利用いただいておりますJAポイントサービスにつきまして、**2021年3月31日**をもって、事業利用によるポイント付与を終了させていただくこととなりました。

会員・利用者の皆様にはご迷惑をお掛け致しますが、何卒ご理解、ご了承くださいませようお願い申し上げます。

なお、当該サービス終了に係る各種手続きなどの日程・期日は下記の通りとなっております。

ポイント付与対象期間終了日・確定日

ポイント付与は、2021年3月31日までの事業利用が対象となり、2021年4月20日に確定します。

キャッシュバック終了日

2021年3月31日時点で500ポイント以上の会員様に対し、2021年4月20日に登録口座へキャッシュバックを行います。(1ポイント1円、500ポイント単位、共済事業で付与されたポイントは除く。)

ポイント還元(にのくに商品券)終了日

にのくに商品券へのポイント還元をご希望の会員様は、2021年7月30日までに、最寄りの支店で手続きをお願いします。(1ポイント1円、500ポイント単位、商品券1枚(500円)から交換可能。)

その他

ポイント還元(にのくに商品券)終了日翌日の2021年7月31日をもって、保有ポイントは無効となりますのでご注意ください。

2021年度 職員募集のお知らせ

2021年に、大学・短大・専門学校等を卒業される方、社会人として経験のある誠実で活力ある人材を募集しています。

JAは一般企業と違い、組合員が出資し、協同活動によってお互いの利益を高めていくという、人と人とのつながりを大切にする組織です。地域の農業を振興し、地域社会に貢献するとともに、全国段階まで連合組織が整備された日本中に仲間が広がる団体でもあります。また、厚生年金、健康保険、退職金制度等、社会保障の制度も整備しています。

地元の農業と農家のために、やる気と熱意のある方の応募をお待ちしております。

募集対象 2021年に大学、短期大学、専門学校等を卒業される方、および35歳(昭和60年4月2日以降に生まれた方)までの社会人経験者

募集人員 若干名 **募集期間** 随時

応募書類 (1)履歴書(学校所定またはJIS規格)
(2)各学校所定の書類
(卒業・卒業見込証明書、成績証明書)

採用試験 一次試験
筆記、適性検査・作文(試験日は後日書にて通知します)
二次試験
面接 一次試験合格者に文書で通知します。

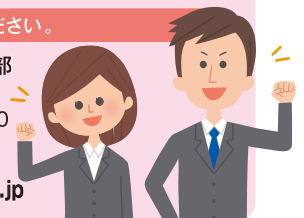
採否の決定 文書にて通知いたします。

詳しいことは、下記までお問い合わせください。

京都丹の国農業協同組合 企画管理部
人事総務課
〒623-0053 京都府綾部市宮代町前田 20

TEL **0773-42-2092**

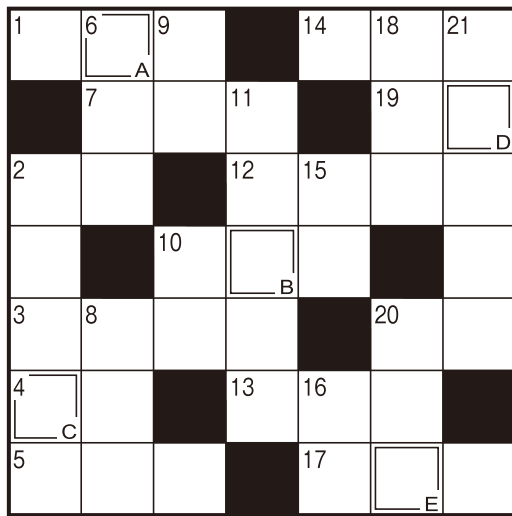
E-mail jinji@ja-kyotoninokuni.or.jp



クロスワードパズル



締め切りは 1月20日(水)
【当日消印有効】発表は2月号



おたより募集

官製はがきまたは、Eメールにクイズの答えを下記要領でご記入の上、ご応募ください。正解者の中から抽選で、10名様に商品券(1,000円)をプレゼントいたします。また、「伝言板」と「アートギャラリー」に掲載分も商品券(500円)をプレゼントさせていただきます。

メールアドレス / ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

6230053
京都府綾部市
定代町前田20番地
JA京都のくに
企画調整室係
あなたの住所・氏名・年齢・
郵便番号・電話番号

- ① クイズの答え
- ② おたより・イラスト
- ③ ご意見
- ④ その他

②~④については、
各コーナーでご紹介
する場合があります。



※お寄せいただいたハガキ・Eメールの個人情報につきましては、
各コーナーの目的以外には使用しません。
※匿名希望の方は、名前の横に、その旨をお書きください。

前号当選者発表(敬称略)

岸本 博秋(綾部市) 小林 厚子(福知山市)
四方 一弘(綾部市) 岡野 正(福知山市)
上原千代幸(綾部市) 佐藤あけみ(福知山市)
寺門 静代(綾部市) 佐久間幸子(舞鶴市)
吉川 葉子(福知山市) 桜井 邦彦(舞鶴市)

応募総数78通 ご応募ありがとうございました。

12月号の答え カドマツ

ハ	ツ	ユ	メ	ワ	タ
ゴ	ウ	シ	オ	ド	キ
イ	カ	リ	カ	メ	
タ	モ	ヤ	シ	ム	
ハ	コ	ン	ラ	イ	シ
ス	カ	ン	ク	ト	ビ
ミ	リ	ク	ロ	マ	メ

解き方

タテ・ヨコを全部解き、A→Eの二重ワクの文字を順に並べてできた言葉が答えです。



タテのカギ

- ② たき火の —— を念入りに行った
- ⑥ チョコレートを —— にかけて溶かした
- ⑧ 構えてシャッターを切ります
- ⑨ ジャムやピクルスなどを詰めます
- ⑩ この —— の輪、なかなか外れないんだ
- ⑪ 就職活動の際に書きます
- ⑮ シャープペンシルに入れます
- ⑯ 浜辺に寄せては返すもの
- ⑱ 文庫本に布製の —— を掛けた
- ⑳ 夕方になると家々の窓にともります
- ㉑ アシカに似た海獣

ヨコのカギ

- ① 最低気温が0度を下回る日のこと
- ② だら焼きに挟んである物
- ③ 片仮名語でいうとリベンジ
- ④ 節分にまきます
- ⑤ 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
- ⑦ —— の道も一歩から
- ⑩ 牛肉はビーフ、鶏肉は ——
- ⑫ お釣りと一緒に受け取ることも
- ⑬ 多くの人が眠っています
- ⑭ チョコレートの原料になる植物
- ⑰ アルコールを含む調味料
- ⑲ 間違った答えに付ける印
- ㉑ バレンタインデーに伝える人もいます



今月の一枚



女性部フレッシュミズ・グループの12月講座での一枚。参加者の皆さんが持ち寄った松や北山杉、南天や松ぼっくりなどを使用してお正月飾りを製作されました。

伝言板

我家では、かどまつまでではできませんが、玄関の外の壺に南天と松と花をかざっています。玄関がお正月らしくなります。

福知山市 大畑 由美子さん

今年こそは楽しい年になります様に祈っています。

福知山市 片山 かね子さん

冬本番、野菜がとても美味しく、おでんの大根、鍋には白菜……。コロナ禍で大変ですが、「ホッコリ」幸せを感じるひと時を大切にしたいですね。

舞鶴市 井上 正更さん

振り返ればコロナで始まりコロナで終わりを告げる2020年。2021年は心新たに一人ひとりが健康で穏やかに、そして明るく楽しく過ごせる一年を願うものです。

綾部市 岩鼻 久恵さん

アートギャラリーコーナーの絵手紙はみな見ごたえのある作品ばかりですね。自分には絵心が全くないので、絵の上手な人が本当にうらやましいです。

福知山市 藤田 京子さん

雪降りの風情は歳と共に愛着が湧くのですが、積もるのは勘弁して欲しい年齢になりました。

舞鶴市 水島 洋一さん

11月末 事業取扱高

● 組合員数 20,883人	● 貯金残高 1,602億9,990万円	● 長期共済保有高 5,161億6,412万円
● 貸出金残高 356億8,970万円	● 長期共済新契約高 580億4,142万円	● 購買品供給高 11億 673万円
● 長期共済新契約高 580億4,142万円	● 販売品取扱高 16億4,916万円	

理事会報告

12月の主な協議事項・報告事項は次の通りです。

協議事項

- ① 購買業務規程の改正
- ② 利益相反取引

報告事項

- ① 月例報告
- ② 2020年11月末事業実績の概況
- ③ 第7次3か年計画の進捗状況
- ④ 共済金の支払い状況

- ⑤ 余裕金の運用状況
- ⑥ 金融円滑化の対応状況
- ⑦ 府内JAくらしの活動支店表彰の推薦
- ⑧ 労働組合との交渉結果
- ⑨ 組合員の加入・脱退

第一回 Art Gallery 大展示会開催!!

本誌2月号にて、皆さんからお寄せいただいた絵手紙・イラストをご紹介します「第一回 Art Gallery 大展示会」を企画しております。テーマは「夢」。皆さんの作品のご応募をお待ちしております。

募集要項

テーマ **夢**

参加ルール **夢にまつわることなら何でもOK!**

たとえば...

将来の夢、昨日見た夢、初夢、夢中なコト、叶えた夢

応募締切：2021年1月22日(金)

応募資格：当組合管内(綾部市・福知山市・舞鶴市)在住者

応募点数：1人につき1点とします。

応募規格：はがきサイズ(約10cm×約15cm)
※多少の誤差は可

応募先：〒623-0053

綾部市宮代町前田20 JA京都のくに 企画調整室 大展示会 係
※必ず住所・氏名・電話番号を表面にご記入ください。

その他：広報誌「夢彦ふれあいだより」2月号にて掲載させていただいた方には、にのくに商品券(1,000円)をプレゼントします。
※応募いただいた作品は返却いたしません。



綾部市 安達 孝子さん



綾部市 柴田 直美さん



綾部市 畑野 琉花さん



舞鶴市 梅垣 好さん



綾部市 塩尻 みどりさん



綾部市 野村 汐里さん



福知山市 細見 毅さん



舞鶴市 永野 功子さん

Art Gallery

あとかぎ

新年明けましておめでとございます。今年も「夢彦ふれあいだより」をよろしく願います。

「一年の計は元旦にあり」と言いますが、その由来の一つに中国の書籍があります。その中には「一年の計」の他に「一生の計は勤にあり、一家の計は身にあり」とあり、勤勉に働くことで一生が決まり、健康維持によって家庭の行く末が決まるとされているそうです。私には耳の痛い話ですが、今年は「勤勉に働く」と「健康に気を付ける」ことを「一年の計」に今年一年皆さんに楽しんでいただけるよう頑張ります。(ヒロ)



おたよりをお待ちしております!

夢彦ふれあいだよりでは、読者の皆さまの声を多くご紹介したいと考えています。身近なエピソードや地域の話、イラストや写真など、どしどしお寄せください。本誌に採用させていただいた方には農産物直売所「彩葉館」などご利用できる「にのくに商品券」をプレゼントします。

〒623-0053

綾部市宮代町前田20
JA京都のくに 企画調整室

Eメールでもどうぞ

ninokuni@ja-kyotoninokuni.or.jp

※作品・写真は返却できません。おたよりは誌面に掲載する場合があります。

※作品・写真はInstagramで紹介させていただく場合があります。

※応募で記載された個人情報は「掲示板」への掲載、プレゼントの発送以外には利用いたしません。



大切な人への贈り物に!

特別純米酒

丹の国穂まれ

JA京都にのくにの生産者が栽培した「五百万石」を精米歩合60%まで磨き、米本来の味わいを堪能できる特別純米酒に仕上げています。

飲み口が滑らかで、甘さと辛さの両方の特性を持った良質の特別純米酒。男性だけでなく、女性からも「飲みやすくておいしい」と好評です。

お求めは最寄りの「彩菜館」または、広域営農経済センターで。

各500本
-限定-管内で栽培された
「五百万石」を100%使用!

丹の国穂まれ価格

◆720ml …… 1,500円

◆1,800ml …… 3,000円

※すべて税込価格です。



アルコール分	15度以上16度未満
原材料名	米・米こうじ
精米度合	60%

お酒は20歳になってから。おいしく適量を。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがあります。飲酒運転は法律で禁止されています。空き瓶はリサイクルに。



生産振興大会開催中止のお知らせ

今年度の生産振興大会は、新型コロナウイルスの感染拡大の状況を鑑み、開催を中止することとなりました。何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。なお、2021年度の生産振興方策につきましては、本誌2月号に掲載を予定しております。